

わがLOMOの  
シニアクラブ

高山JC  
[岐阜]

高山市は、岐阜県の北部、飛騨地方の中央に位置し、市域は東西約81キロ、南北約55キロに広がり、面積は大阪府や香川県よりも大きく、東京都とほぼ同じ日本一広大な市です。面積の92.5%を森林が占め、北東部には槍ヶ岳、穂高連峰、乗鞍岳などの飛騨山脈、南部には御岳を擁し、渓谷、峠、盆地と地形的に大きな変化に富み、夏は涼しく、冬は雪が多く寒さが厳しいところです。金森長近公によるまちづくり以来、約400年の歴史を有する伝統文化と町並みが醸し出す「伝統文化都市」として発展してきました。

山紫水明にて、山国の素朴な風情と歴史情緒あふれる古い町並みは、飛騨の小京都とも呼ばれ、多くの人に愛されています。毎年、春と秋に開催される高山祭は、日本三大美祭の一つとされ、動く陽明門とも呼ばれる豪華絢爛な祭屋台が、神輿、獅子舞、大太鼓、雅楽、闘鶏楽、袴姿の警固とともに祭行列をなし、街中を練り進むさまは、たいへん優美で素晴らしいものです。また、市域近郊には世界遺産・白川郷、奥飛騨温泉郷、乗鞍スカイラインなど、魅力的な観光資源を有し、観光客入込み数は年間300万人を超え、わが国有数の観光都市となっています。

高山　名のメンバーを有し、会員相互の親睦や情報交換、現役メンバーへの

# 単年度制と定年制を導入し組織の活性化を図る

  
創立50周年記念式典で感謝状授与

また、9月10日の創立50周年記念式典において

高山のまちづくりにかかわっています。JJCが、さまざまに連携を取りながら大きな節目を迎えました。市民のみなさんから約1万通のレターをお預かりした記念事業「タイムカプセル（未来のあなたに、あの人に『未来レター』を！）」へ協力金を拠出してバックアップをしました。

現役と同じ「やがいも」も開催しています。現役と同様に単年度制と定年制（60歳）を導入しており、卒業後は終身となる高山JJCセネータークラブ（メンバー数53名）に入会してさらなる親睦と交流を深めることになります。このシステムによって組織の新陳代謝と活性化が図られています。現役・OB会・セネットクラブという世代の異なる3つの

支援を目的として活動しています。主な事業としては、2月「新年総会・互礼会」、5月「新緑例会」、8月「納涼ゆかた例会」、12月「忘年例会・卒業式」を実施しています。また、「OB会・セネットクラブ・現役合同『やがいも』」も開催しています。

祝賀会では参加者全員で大いに盛り上がり、時代と世代を超えたJJCのつながりを心から実感することができました。

日本JCシニア・クラブ  
岐阜ブロック担当幹事 中田 学



創立50周年記念祝賀会



若い我等を熱唱